



# 明桜レター



## 変化を求めてー入学式の言葉より

校長 花田 富二夫



新入生の皆さん、入学おめでとうございます。本学園は二大、一短大ならびに二園の幼児教育施設を有する一大教育機関です。この広大なキャンパスのもと、これらの施設を十分に活用し、将来への展望を切り開いていただきたいと思います。

どなたも一度は耳にしたことがあるかと思いますが、人間の世が「変化」してやまないことを格調高く謳いあげた日本の古典に、次のような文章があります。

行く川の流れば絶えずして、しかももとの水にあらず、よどみに浮かぶうたかたは、かつ消え、かつ結びて、久しくとどまりたるためしなし（万葉記）

流れゆく川の水は途切れることなく、常に流れ続けています。だが、今流れている水は、もう、元の水ではありません。川面に浮かぶ泡も一方では消えながら、一方では生まれています。これは、この世に永遠なものはなく、つねに「変化」し続けていることを、川の水にたとえたものです。この「変化」してやまないもの、それは私たちの人生そのものでもあります。

現在は科学技術の面でも第四次産業革命と言われるほどの急激な「変化」を迎えています。この主役である人工知能の進展は、これまでの職業観さえ変えようとしています。

昨年は秋田県でも仙北市の田沢湖畔で無人運転バスの試運転が行われました。宇宙からのナビゲーションを使ったこれらの実験は、すでに実施段階となっており、社会的に実施されたなら、従来の自動車運転手という職

業は縮小か消滅の運命をたどります。また、ビッグデータの登場は、医学、法律、警備などの外、個人の在り方までも大きな「変化」を与えると思われる。

そのような時代に人生を生き抜く皆さんは、もうこれまでの古い知識では追いつくことはできません。これらに追いつくには、最新の知識・技術を学ぶ必要があります。

そして、この激しい「変化」に対応するためには、皆さんも自ら「変化」しないと行かないのです。皆さんがこれまでのような自分に留まっている限り、新しい知識や技術に出会うことは無いでしょう。

本校に入学するまでに多くの経験を経て来られたかと思えます。しかし、入学を果たした今後は、皆さんにまた、新しい展望が用意されています。古い自分は捨て去り、新しい自分を次々と作ってゆくこと、これまでになかった新しい自分に自らの意志で変わってゆくこと、これを目指して欲しいと思います。

立ち止まらず、「変化」を恐れず、明日からの自分を力強く築いていってください。そのことを願っております。祝いの言葉といたします。



## 保護者懇親会に

参加して

加澤 聡

五月二十日の保護者会終了後に先生方との懇親会に参加いたしました。旧経法大の卒業生としては、懇親会場に向かう大学敷地内は当時を思い出す懐かしい道のでした。

懇親会では校長先生の挨拶に続き乾杯をさせて頂きました。吹奏楽部の話が中心となつてしまいましたが、欠ける内容でしたが、気心の知れた先生や部活の保護者の方に多少強引に盛り上げてもらい無事に務めあげることができました。大変助かりました（笑）。

普段接することのない先生方や保護者の方々とお話しをする機会にも恵まれ、また学校生活を紹介するスライドショーでは家庭では見ることのない子供達の一面も知ることができ、よろしければ、一、二年の保護者の皆様、来年はぜひ懇親会に足を運んでみてください。

日頃より先生方には熱心なご指導を頂き大変感謝いたしております。私たち保護者も子供達の若い力が学校生活で存分に発揮されることを願い、今後明桜高校を全力で応援して参ります。

最後になりますが、この様な貴重な場を設けてくださいました校長先生、並びに関係者の皆様にご心より御礼申し上げます。

### 文理コース

高校生活が始まり、私は勉強と部活動との両立を目指して、日々頑張っています。文理コースは、部活動や大学進学に向けての学習に力を入れています。

私が学習面で頑張りたいことは、定期試験で自分の立てた目標を達成させることです。そのために、教科書をよく読み復習に力を入れて頑張ります。また、毎日の授業や家庭での勉強を大切に、大学進学を目指して頑張りたいです。

部活動では、テニス部に所属しています。新しい仲間や先輩と出会い、充実したテニス生活を送ることができています。中学校での経験を活かし、個人、団体ともに目標に向かって頑張りたいです。また、一日一日の練習を大切に、良い結果を残せるように日々努力します。

勉強や部活動で新たな目標ができました。仲間と切磋琢磨し合い、これからの高校生活を送っていききたいです。



新たな目標に向かって

1年F組 木村 咲結 (御野場)

### 総合研究コース

私は常に文武両道を心掛けて学校生活を送っています。総合研究コースは、学習と部活動の両立ができ、どちらにも力を入れることができず。

学習面では、中学校の時よりも学習の内容が難しくなり、さらに科目も増え、七時間目も週二回あり大変ですが、毎日の授業で学習した内容を家に帰ってから、復習をしっかりやることを身に付けて行きたいです。

私は女子ソフトボール部に所属しています。高校は中学校と環境が変わり、練習もハードになりました。しかし、頼りになる先輩方や、新しい仲間にも出会えて、毎日の部活動が充実しています。そして、先輩方から受け継がれてきた「あいさつ・礼儀」などの伝統を継続していきたい、日々の練習を意味のあるものにして頑張りたいです。そして、目標であるインターハイ出場のために、まず目の前の目標に向かって、頑張っていきたいと思っています。



文武両道

1年D組 堀内 希空 (秋田西)

### 特別進学コースβ

特別進学コースβは、勉強部に入ったようなコースです。

私がこのβコースで頑張りたいことは主に二つあります。ひとつめは、学習速度についていくことです。約二年間で高校の学習内容を終わらせるため、毎日予習をしないと授業についていくことが難しいです。また、復習も積み重ねなければ学力向上につながりません。少しでも早くこのサイクルに慣れ、内容の濃い学習ができるように努力していきたいと考えています。ふたつめは、計画性を持って学習に臨むことです。中学校の時よりテスト科目が二倍以上に増え、学習を進めていくことが難しく感じています。

だから、一日一具体的目標をたて、効率よく学習を進めていきたいと思っています。私には昔から変わらぬ夢があります。その通過点として人一倍努力をして、夢へと一歩一歩近づけるようにこのコースで頑張っていきたいと思います。



勉強部

1年K組 梶山 楓雅 (山王)

### 特別進学コースα

私は特別進学コースαで、部活動に所属しながら大学進学を目指しています。

特別進学コースαは、課題やテストの量が多く、難易度も高くなっているため毎日継続して取り組むように頑張っています。また、日頃の朝テストや小テストの勉強はもちろん、今から大学進学を意識して授業に参加したり、中学の復習するように心掛けています。

部活動では吹奏楽部に所属しています。一人と音に思いやり」という部訓のもと、全国大会出場を目指して日々の練習に取り組みんでいます。また、今年初の全国大会出場を果たし、大きな革命を起こせるように頑張ります。

自分の目標に向かって今できることをしっかりとやっていきたいです。そして、その目標を達成できるようにしたいです。



自分革命

1年I組 石黒 優菜 (勝平)

### 体育コース

体育コースは主にスポーツの楽しさ、大切さを学び、アスリートを目指すコースですが、しっかりと勉強にも真剣に取り組んでいます。

私たちは、男子二十五人中の十六人が県外から来ています。みんな昔から知っていたかのように仲が良く、やる時はしっかりとやって楽しむときは最高に楽しんで充実した日々を過ごしています。

私たちのクラス目標は、「初志貫徹」です。クラス全員がそれぞれ決めた目標を貫き、日々その目標を達成させるにあたって、全員に共通して言えることは、どの目標でも日常生活などの当たり前のことができないといけないということです。自分の行動をしっかりと考え生活することによって初めて達成されるものだと思います。体育コースがより充実したものになるように、クラス全員で協力し、助け合いながら高校生活を頑張っていきたいと思っています。



初志貫徹

1年A組 衛藤 啓太 (秋田南)

生徒総会の様子



授業風景



### 坐禅会

1年B組 加藤 将哉

今回、坐禅会を行ってみてたくさん知識を得ることができました。今まで心をつっかりと落ち着かせて座ることがありませんでした。今までやってきたことを振り返ってみたり、これからの自分は何をしていくべきなのかを考えられたのは、良い経験になったと思います。小さい頃の思い出や最近の出来事を振り返ることでこれからの自分に必要なものを見つけることができました。集中して坐禅を組むことで普段あまり考えない細かい部分も考えられました。

集中力を高めることは、自分を見直すということでもあるのではないかと思いました。長時間集中し続けるのは大変ですが、私生活をふり返ることも必要なのではないかと思いました。



坐禅会で学んだことを忘れることなく、これからも生活していきたいです。心に残る体験ができてよかったです。大会の前日や行事などで、心を落ち着かせていきたいです。



### 親睦会

2年F組 鈴木 紗蘭

今年初の学校行事は親睦会でした。クラスみんなで協力しないといけない大縄跳び、協力しないと分らない〇×クイズの二種目を丸一日通して行いました。最初は大縄跳びでした。私達のクラスの人数は先生を含めて四十一人でした。四十一人の心と息が



合っていないとなかなか跳べません。一回戦、一回戦共に一回しか跳ぶことができませんでした。しかし、他のクラスが跳んでいるとき、クラスみんなで集まって並ぶ順番を考えたり、息を合わせるため手をたたいてタイミングを取ったりと楽しくてみんな笑っていました。大縄が終わって次の種目は〇×クイズです。学校の問題からゴリラなどの動物の問題まで幅広いジャンルから出題され、クラス内で意見が割れたり、他のクラスと違う答えで、みんなで焦ったりすごく楽しく充実した時間を過ごしたと思います。親睦会の日以後、クラスの仲が良くなり、まとまりもできて、クラス替えをしたということを感じさせないクラスになりました。親睦会は大成功でした。



### 明桜祭を終えて

生徒会長 伊藤 麻美

今年の明桜祭は例年とは違い、夏の時期に行いました。六月は前期中間試験や全県総体があり、とても忙しい中、準備を進めていきました。明桜祭一日目、三年生による合唱コンクールがありました。それまでのクラスも一生懸命練習していたので、うれし涙や悔し涙を流している人がいました。また、明桜祭二日目は一般公開日でした。一、三年生の出店は午後にはいるとほぼ完売していました。各クラスの個性が生かされた出店ばかりでした。一年生は今年初のスタンプラリーも大盛況でした。今年の明桜祭が成功できたのは皆さんの協力があってからです。先生方、各種委員会や全校生徒の皆さん、生徒会執行部のみんなの力で成功することができました。準備時間の少ないなかでの開催で大変でしたが、いい明桜祭にすることができました。ありがとうございました。



# インターハイに向けて

少林寺拳法同好会  
長谷川ゆずな



いよいよインターハイが近づき、徐々に気が引き締まってきました。昨年は予選敗退という悔しい結果で終わってしまった、課題が残る試合となりました。この反省を踏まえ今年は、基本練習で基礎をしっかりと固めることに重点を置き、自分の足りない部分をペアと見つけ出し、互いに補いながら協力し日々の練習に励んできました。

昨年の課題として、体力不足が挙げられます。特に実践練習では、本番を意識しながら繰り返し練習することで苦手を克服し高められるように頑張ってきました。

今年は一回目のインターハイとなり、出場することで満足せず、結果を残したいです。また、来年につながる大会となるように頑張りたいです。

## 大会成績

### 運動部

#### 全国大会出場

- 男子ソフトボール部
- 陸上競技部・レスリング部
- 少林寺拳法同好会

#### 東北大会出場

- 野球部・男子ソフトボール部
- 陸上競技部・レスリング部
- 女子サッカー部・剣道部
- 水泳部・少林寺拳法同好会
- 野球部
- 春季東北地区高等学校野球秋田県大会 優勝

#### 第63回秋田県高校総体

- 男子サッカー部 2回戦敗退
- 女子サッカー部 優勝
- 男子バスケットボール部 1回戦敗退



- ◆女子バスケットボール部 1回戦敗退
- ◆陸上競技部 男子400m 4位 齊藤 悠稀

- 男子4x400m 6位 佐藤優太・浅利善輝 藤原天希・齊藤悠稀
- 男子走高跳 2位 猪股 海
- 女子七種競技 4位 和田 望幹

- ◆男子バドミントン部 1回戦敗退

- 男子シングルス ベスト32 斉藤 壮
- 男子ダブルス ベスト32 三浦・斉藤

- ◆女子バドミントン部 2回戦敗退

- 女子ダブルス 1回戦敗退 岸・船木、加藤・佐々木
- 女子シングルス 2回戦敗退 岸 愛留、加藤 未悠

- ◆テニス部 3位

- 男子団体 1回戦敗退
- 女子団体 3位
- 男子シングルス 準々決勝敗退 (ベスト8) 小松 丈流
- 準々決勝敗退 (ベスト8) 平野 隼貴
- 4回戦敗退 (ベスト16) 玉野 水暉

- 男子ダブルス 準々決勝敗退 (ベスト8) 小松 丈流・工藤 太聖
- 準々決勝敗退 (ベスト8) 平野 隼貴・玉野 水暉
- 女子シングルス 3回戦敗退 (ベスト16) 白土 美羽

- ◆女子ダブルス 2回戦敗退 (ベスト16) 白土 美羽・佐藤 稔子
- ◆レスリング部 3位

- 個人 66kg 3位 沖田 輝一
- 96kg 優勝 櫻庭 翔真
- 120kg 2位 真坂将太郎



- ◆剣道部 準々決勝敗退 (ベスト8) 男子個人
- 準々決勝敗退 (ベスト8) 東北大会出場権獲得 目黒優吾
- 4回戦敗退 (ベスト32) 石井 風汰、岩谷 貴明
- 女子団体 予選リーグ敗退 (2勝1敗)

- ◆卓球部 2回戦敗退
- 男子団体 3回戦敗退 (ベスト32) 明石 凌輔・黒崎 涼斗
- 男子シングルス 3回戦敗退 (ベスト64) 佐川 史玖

- ◆男子ソフトボール部 優勝
- ◆女子ソフトボール部 3位



- ◆男子バレーボール部 1回戦敗退
- ◆女子バレーボール部 1回戦敗退
- ◆水泳部 女子200m個人メドレー 優勝 4位 小玉 夏穂
- 女子400m自由形 優勝 6位 小玉 夏穂
- 女子200m個人メドレー 優勝 7位 山本 碧花
- 女子400m個人メドレー 優勝 5位 山本 碧花
- 女子200m平泳ぎ 優勝 7位 加藤 歩実
- 女子100m平泳ぎ 優勝 8位 加藤 歩実
- 男子200mバタフライ 優勝 5位 中山 央都

- ◆少林寺拳法同好会 女子単独演武 2位 北嶋 心
- 3位 長谷川ゆずな
- 女子組演武 優勝 北嶋心・長谷川ゆずな
- 女子学校総合 優勝 (4年連続4度目)

編集・発行 明桜高等学校  
秋田市下北手校守沢8番地1